

# 定例幹部職員会議 部局の取組紹介

## 「しずおか寺子屋」

～地域の力による放課後等学習支援～

教育委員会社会教育課



## 「しずおか寺子屋」とは



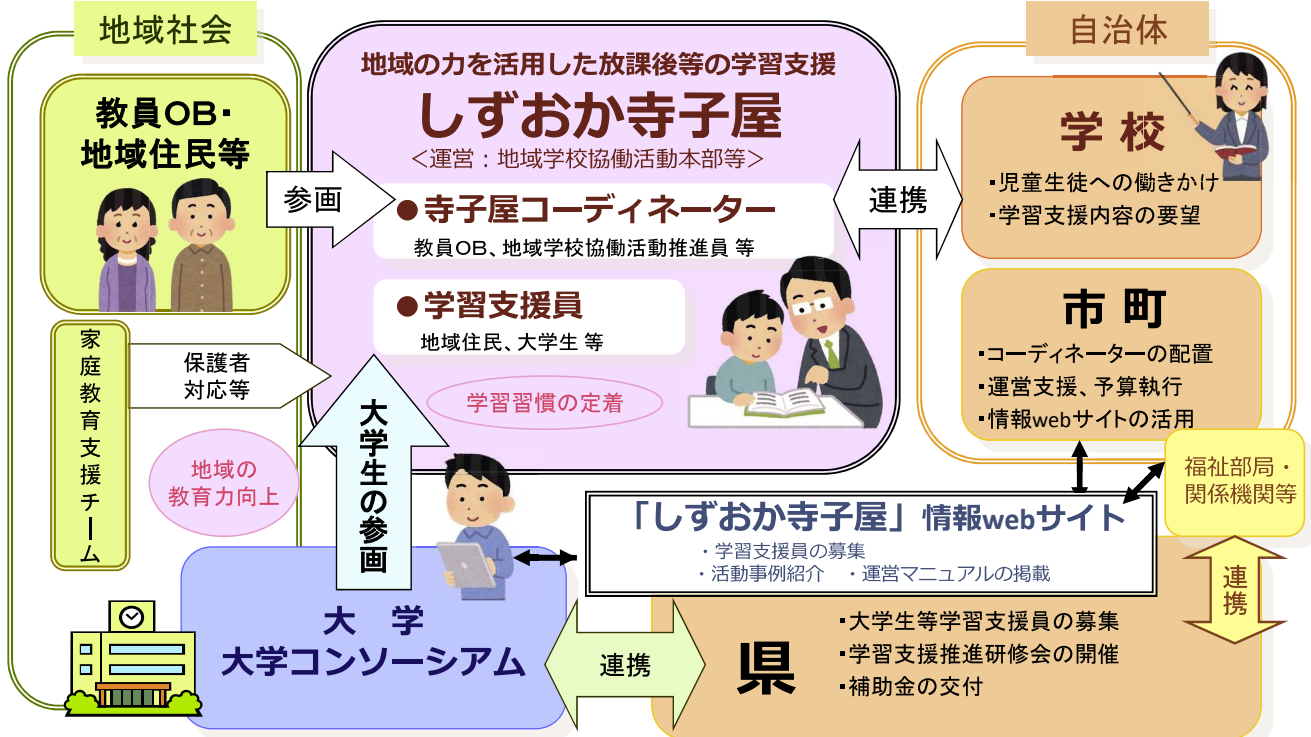
学習習慣が身に付いていない子供たちが、  
主体的に学習に取り組む習慣を身に付ける  
ことができるよう、地域の教育力を活用して  
放課後等に行う学習支援

平成28年度第4回総合教育会議  
議事「地域ぐるみ、社会総がかりで取り組む教育力の向上」

# 地域の力による放課後等学習支援 しずおか寺子屋

## 概要

- 地域住民や大学生が公民館や空き教室等において、放課後等に子供たちの学習支援を実施。



## モデル3市 ■ 学習支援の活動事例 ■

実施箇所：1年目4箇所⇒現在7箇所 参加者：1年目89人⇒2年目220人

### 三島市

<徳倉小学校>  
マンツーマンに近い体制で指導。



<北上中学校>  
少人数体制で指導。



### 島田市

<初倉小学校>  
大学生や中学生等が、児童の学習をサポート。



<夏期講座>  
中学生を対象に3日間開催。高校生や教育実習生等がサポート。



### 袋井市

<袋井南中学校>  
ICT機器を積極的に活用。



ネットを活用した海外講師とのオンライン英会話を実施。



## 特徴（目指す姿）①

### 学習習慣の定着

#### ○子供たちの声

- ・毎日の勉強への姿勢や時間が変わった
- ・質問しやすく、分からないところを何度も聞くことができた

#### ○大学生支援員の声

- ・将来、教員になった時に子どもを教える際のヒントになった
- ・子供の苦手分野も、回数を重ねるごとに解くスピードが速くなり、やりがいを感じた

#### ○学校からの声

- ・学校で学習したことを再度復習し、確認できてよい
- ・分からないことを質問できるようになった子がいた

4

## 特徴（目指す姿）②

### 主体的な学びを生む「ナナメの関係」

～お兄さん先生・お姉さん先生は、憧れの存在～

教えてもらった子供たちは  
大学生や高校生に憧れを抱き、  
具体的な進路目標を持って、  
主体的に学習を進めるように  
なっています。



「子供一人一人の立場  
に立って一緒に考える、  
学ぶことが実践できる。」  
(大学生支援員)

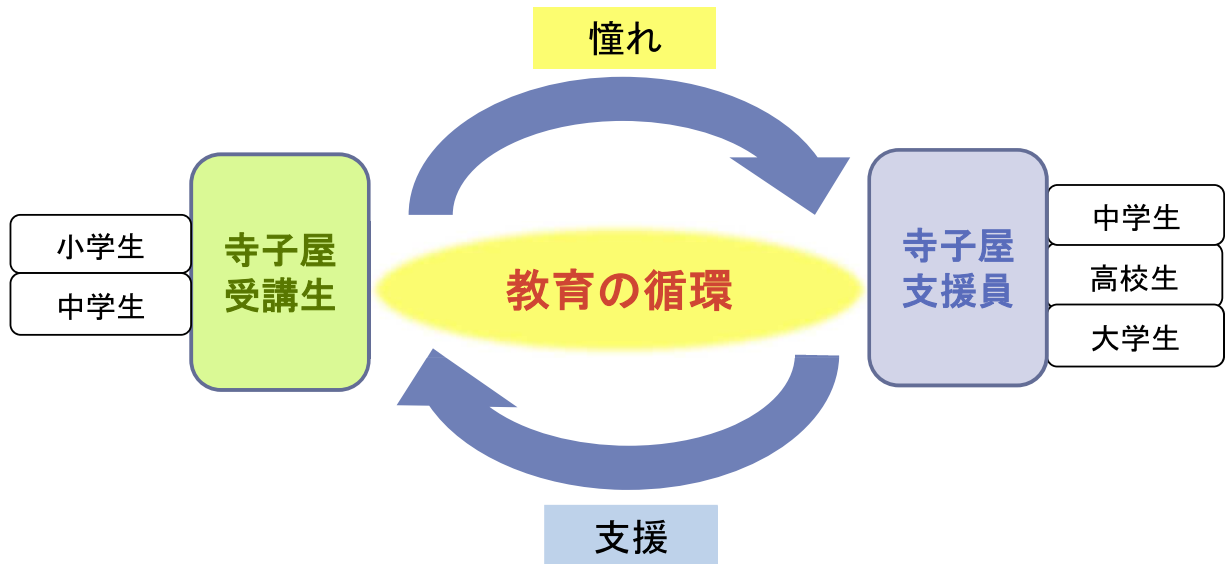


「教える」ことから学ぶ

5

## 地域の「教育の循環」

～地域で育てられた子供が、地域の子供を育てる人材になる～



## 今後の展開

3年間のモデル事業の成果を踏まえ、県内市町への拡大を図る。

本年度の取組

### 「しずおか寺子屋」マニュアル作成

マニュアルを作成し、  
県内市町関係機関  
等に配布。



### 「学習支援推進研修会」の開催

市町教育委員会関係者、学習支援  
員や福祉部局の関係者等を対象と  
した研修会を開催。



### 「しずおか寺子屋」情報webサイト開設



県ホームページに  
各市町の学習支援  
員募集情報等を掲  
載し、一括募集。

地域学習支援活動の拡充